

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
330009	X-21-B-2-330009	2	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	1年
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
韓国朝鮮史概説	吉澤 文寿			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	1年
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×

#### 授業目的

この講義は「植民地主義克服のための朝鮮史」をテーマとして、朝鮮史を古代から現代まで通観する。具体的には、朝鮮におけるナショナリズムの起源と展開について考察をする。そして、これからを生きるわたくしたちが現在も継続する「近代」、すなわち植民地主義を克服するための道筋について、展望を示したい。

#### 各回毎の授業内容

##### 第1回

【授】講義の概要、レポート作成および参考文献案内  
【前・後】伝達事項の確認（予習・復習各2時間）

##### 第2回

【授】原始・古代…古朝鮮から三国時代まで  
【前・後】書籍等で関連部分の予習/復習（予習・復習各2時間）

##### 第3回

【授】古代～中世…統一新羅から高麗まで  
【前・後】書籍等で関連部分の予習/復習（予習・復習各2時間）

##### 第4回

【授】中世～近世…高麗後期から朝鮮王朝前期まで  
【前・後】書籍等で関連部分の予習/復習（予習・復習各2時間）

##### 第5回

【授】近世（2）…朝鮮王朝転換期以降の国際関係  
【前・後】書籍等で関連部分の予習/復習（予習・復習各2時間）

##### 第6回

【授】近世（3）…朝鮮王朝後期  
【前・後】書籍等で関連部分の予習/復習（予習・復習各2時間）

##### 第7回

【授】近世から近代へ…「開国」前夜の朝鮮  
【前・後】書籍等で関連部分の予習/復習（予習・復習各2時間）

##### 第8回

【授】近代（1）…大院君・閔氏政権期  
【前・後】書籍等で関連部分の予習/復習（予習・復習各2時間）

##### 第9回

【授】近代（2）…日清戦争と朝鮮  
【前・後】書籍等で関連部分の予習/復習（予習・復習各2時間）

##### 第10回

【授】近代（3）…大韓帝国期の朝鮮（日露戦争直前まで）  
【前・後】書籍等で関連部分の予習/復習（予習・復習各2時間）

##### 第11回

【授】近代（4）…日露戦争以後の国権回復運動  
【前・後】書籍等で関連部分の予習/復習（予習・復習各2時間）

##### 第12回

【授】近代（5）…3・1運動  
【前・後】書籍等で関連部分の予習/復習（予習・復習各2時間）

##### 第13回

【授】近代（6）…「文化政治」期の朝鮮人の諸活動  
【前・後】書籍等で関連部分の予習/復習（予習・復習各2時間）

##### 第14回

【授】近代（7）…戦時体制期の朝鮮  
【前・後】書籍等で関連部分の予習/復習（予習・復習各2時間）

##### 第15回

【授】現代の課題…解放から現在まで、まとめ  
【前・後】書籍等で関連部分の予習/復習（予習・復習各2時間）

##### 第16回

【授】定期試験（レポート提出）  
【前・後】レポート作成（予習・復習各2時間）

#### 成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							70
小テスト・授業内レポート							30
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

レポートによって単位認定を行なう。

講義ごとに配布するミニッツペーパーの記述内容も評価に勘案する。

ミニッツペーパーの内容は授業中に公表し、講評を加える。

#### 教科書参考書

教科書は使用しない。講義時にレジュメを配布する。

概説書として、以下の文献を紹介しておく。

岡百合子『中・高校生のための朝鮮・韓国の歴史』（平凡社ライブラリー）平凡社、2002年

中塚明『これだけは知っておきたい 日本と韓国・朝鮮の歴史』高文研、2002年

武田幸男編『朝鮮史』山川出版社、2000年

田中俊明編『朝鮮の歴史 先史から現代』昭和堂、2008年

#### 受講に当たっての留意事項

日本のアジア認識をテーマとする「日本史（近現代）」を受講しておくこと、本講義の内容理解がより深まるだろう。

#### 学習到達目標

朝鮮史の概要を習得し、みずからの関心に即して、一定の結論を示すことを目指す。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習